



# 進路だより

令和7年度

第14号

令和8年1月29日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

## ●● 進路体験記 ●●

今回は金融機関に就職した生徒と、福祉施設に就職した生徒の進路体験記を掲載いたします。進路実現に向けて参考にしてください。

### ⑳ 就職 北群馬信用金庫 事務職 女子

私は高校に入学した時は、大学か専門学校のどちらかに進学しようと考えていました。ですが、はっきりとやりたいこと決まっておらず、「とりあえず進学したほうがいいかな」というくらいの考えていました。1年生の時から接客業のバイトをしていたので、将来は接客業の職に就きたいと思い、1年次の系列選択ではビジネスマナーやマーケティングを学べるビジネス系列を選択しました。

2年次の授業が始まり、ビジネス系列の授業では今まで学んだことのない科目を勉強しました。その中でも、簿記、情報処理に魅力を感じ、私はこの科目に関係する金融業の仕事に就きたいと思うようになりました。

金融業の仕事と考えた時に、私が入社したい企業は「北群馬信用金庫」とすでに決まっていた。それは、私の祖母が北群馬信用金庫をよく利用しており、祖母に付き添って北群馬信用金庫に行った際、困ってお客様に寄り添い対応している姿に憧れ、私もここで働きたいと思っていたからです。

高校3年生の夏休み前に、応募前職場見学の申し込みがあったのですが、私は一番に北群馬信用金庫に見学を申し込みました。職場見学に行った際、和やかな職場の雰囲気を実感し、さらにこの企業で働きたい気持ちが強くなりました。

就職試験は、SPI、面接、作文でした。SPIは漢字の読み書き、簡単な四則計算（電卓持ち込み可）、政治経済の3項目で、どれも金融に関するものでした。政治経済が難しく、GDP（国内総生産）やGNP（国民総生産）、様々なことに関わる税金についてなど、多くの問題が出題されました。選択問題ではなかったので、慎重に考えて解きましたが、もっと政治・経済面を勉強すればよかったと後悔しています。ですので、SPI対策をしっかりしておいたほうが良いと思います。

面接では、長所やバイトと勉強の両立の仕方、職場見学に行ったときの雰囲気、取得している資格などを質問されました。面接官の方々が優しく、緊張をほぐしてくれたので言葉もあまり詰まらず話すことができました。

作文については、自分の将来像を決めておくとしやすくなり、良いものになると思います。

就職試験から4日後に先生から採用内定通知書を受け取りました。内定をもらえてとても安心し、支えてくれた両親や友人、そして先生方も喜んでくださいました。進路は決まりましたが、今よりもっと資格を取得できるように勉強を頑張っています。

1・2年生に向けてアドバイスをしたいことは、資格を取得しておくことです。資格を多く取得している方が、圧倒的に有利になります。私は、就職試験を受ける他校の人に負けないよう、資格取得を努力してきました。今回の就職試験の面接では、面接官の方が「この資格を持ってるなら将来期待できる」と言ってくださったので、資格を取得できてよかったと改めて思いました。合格することが難しい資格を取得しておくことが、大きなアピールになりますので、やはり資格を取得しておくことは大事です。それと、進路を決めるときは、一人で考えすぎず、家族や友人に相談することを忘れないでください。みなさんの人生が有意義になるよう願っています。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 化学基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅠ ビジネス基礎 簿記 情報処理 探究セミナー
3年	文学国語 政治・経済 体育 英語コミュニケーションⅢ マーケティング ビジネス法規 財務会計Ⅰ 原価計算 ソフトウェア活用 総合研究

## ② 就職 社会福祉法人 薫英会 船尾苑 介護職員 女子

私は小学生の頃から服飾に興味があり、ファッションデザイナーを目指そうと考えていました。しかし、ボランティア活動に参加したり、人のお世話をしたりすることも好きなので、ファッション関係の道に進むか、福祉関係の道に進むかで迷っていました。

本校に入学し、努力したことは進路が進学でも就職でもどちらにも対応できるように、成績を上げることでです。また欠席もなくすように気をつけました。

「産業社会と人間」の授業で福祉の授業を実際に見学したり、先生の話を知ったりすることで、福祉関係の仕事に就きたいと思うようになりました。そこで1年次の系列選択で、カルチャー系列福祉コースを選択しました。

福祉コースでは介護職員初任者研修の資格取得のため、様々な外部講師の授業を受けます。この授業を欠席してしまうと学校ではその欠席を補うことは難しく、学校外で受講料を支払い、補講授業を受けることになってしまうこともあります。資格取得のためにも欠席しないように体調管理にはさらに意識をしました。

福祉関係の仕事を目指すことを決めてからは、ボランティア活動に積極的に参加するようにしました。また異年齢の人と話す機会を作るために、アルバイトをし、少しでもコミュニケーション能力を上げられるように努力しました。

応募前職場見学では、3つの施設を見学し、それぞれを比較して受験する施設を選びました。その中から私は、社会福祉法人薫英会船尾苑を選び受験することを決めました。薫英会船尾苑の見学では、自分が心配していることを話したり、施設で働いている本校卒業生の先輩に話をしたりすることができました。

就職試験では、職員の方々の優しい対応で、緊張も少し和らぎ面接を受けることができました。面接では、志望理由、総合学科について、質問事項などについては事前に覚えておきましたが、それ以外はその場で考え、自分の思っていること、考えていることを話しました。

内定が決まった後は、礼状の手紙を書き、車の免許が必須ということもあり、教習所になるべく早く入所できるよう、成績にも気をつけました。施設の入社説明会に参加した時には、4月から一緒に働く職員の方々と色々な話しをすることができました。その話しの中で、「これから色々な経験が出来る。若いうちに多くのことを学んでいきなさい」と教えていただきました。失敗を恐れずこれから様々なことに挑戦して成長していきたいと思います。

福祉関係の就職を目指す1・2年生へのアドバイスとしては、ボランティア活動に参加して様々な経験を積んでおくことと、体調管理を常に意識し学校には休まないことです。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 物理基礎 化学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ 栄養 社会体育概論 社会福祉基礎 探究セミナー
3年	文学国語 数学セミナー 体育 美術Ⅱ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅱ 保育基礎 器楽 介護福祉基礎 生活支援技術 こころとからだの理解 総合研究